

I. 次の楽譜はシューベルト作曲、弦楽四重奏曲第12番の一部分である。下記の問いに答えなさい。

1. ①~⑧の音程を答えなさい。また、①~④の転回音程になるように、下の楽譜の上に全音符を書きなさい。なお、転回音程については、複音程は単音程に直して答えること。

〈音程〉

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

〈転回音程〉

2. 次の(a)(b)で示される音階を、調号を用いて右の五線に主音から上行形で書きなさい。

(a) ⑦を属音とする和声短音階

(b) ⑦を導音とする長音階

3. 次の(c)(d)で示される音階を、調号を用いず右の五線に主音から上行形で書きなさい。旋律短音階は上行形と下行形の両方を書くこと。

(c) ⑦を下属音とする旋律短音階

(d) ②の異名同音を属音とする短調の第Ⅲ音を主音とする長音階

II. 次の楽曲について、下記の問いに答えなさい。

1. (1)~(5)の和音について、種類と転回形を答えなさい。

- (1) 種類 _____ 転回形 _____ (2) 種類 _____ 転回形 _____
 (3) 種類 _____ 転回形 _____ (4) 種類 _____ 転回形 _____
 (5) 種類 _____ 転回形 _____

2. 次の文中の《 》に関係調の名称を、[]に調名を、{ }に和音の種類を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

- a. (3)を下属和音とする調の同主調の《 _____ 》はロ長調である。
 b. (2)と(5)を同時に含む長調の平行調は [_____] である。
 c. (1)の和音の根音を属音とする短調の属調の調号を下の五線に書きなさい。また、その調((1)の和音の根音を属音とする短調の属調)を平行調とする調は [_____] である。

- d. 自然短音階の音階上のできる三和音の種類をそれぞれ答えなさい。
 I { _____ } II { _____ } III { _____ } IV { _____ }
 V { _____ } VI { _____ } VII { _____ }

III. 次の楽語の意味を右から1つずつ選び、その番号を書きなさい。

con sordino
Presto
capriccioso
largando
tranquillo
simile
spirituoso

- 意味： 1. 遅く 2. 1弦で 3. ただちに遅く 4. 同様に 5. 楽しく 6. 気まぐれに 7. 神秘的に 8. 急速に 9. 次第に遅くするとともに強く 10. 弱音器を使用して 11. 静かに 12. 重々しく 13. すぐに 14. 生き生きと

IV. 次の旋律ABの調名を答えなさい。また、楽曲Cは転調していきます。(い)~(に)の部分の調名をそれぞれ答えなさい。

A

B

C *Andantino*

- A _____ B _____
 C (い) _____ (ろ) _____
 (は) _____ (に) _____